

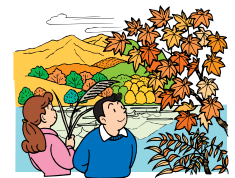
Living Information

くらしの情報

市役所 ☎72-2111
ファクス 73-4466

● 11月カレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
10/30	10/31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	12/1	12/2	12/3



お知らせ

介護家族のつどい

介護をする皆さんのつどいの中で、同じ立場の仲間同士、自由にお話しませんか。今月は竹中加代さんの電子ピアノ演奏を予定しています。

▼日時 11月18日(金)／午後1時30分～3時

▼会場 市役所北別館2階第1研修室

▼問い合わせ先 小郡市地域包括支援センター(担当：黒木、小堂) ☎72-7551、☎72-2111内線455

優良運転者表彰の申請受付について

小郡三井地区交通安全協会では、平成23年度「優良運転者」表彰の申請受付を次のとおり行いますので、希望される方は申請してください。

▼申請資格 表彰を希望され、次の各号に全て該当される方に限ります。

①現に「小郡三井地区交通安全協会」の会員であること。

②運転継続期間が10年以上あること。

と。(基準日は平成23年11月1日) ③10年以上「無事故・無違反」で、かつ「罰金以上の刑に当たる犯罪行為がない」こと。

▼申請要領

①申請手続き 表彰申請書に、自動車安全運転センター発行の「無事故・無違反証明書・運転免許証のコピー(表・裏)・小郡三井地区交通安全協会の会員証のコピー(表・裏)を添えて、交通安全協会事務局へ提出してください。

②申請期間

11月21日(月)～平成24年2月20日(月)(受付時間は、平日の午前10時30分～午後0時30分、午後2時30分～午後5時30分)

③「無事故・無違反証明書」の請求用紙は、警察署、交番、駐在所に備え付けています。

④表彰申請書は、小郡三井地区交通安全協会(小郡警察署内)に準備していますので、申請時に作成してください。

▼問い合わせ先 小郡三井地区交通安全協会事務局 ☎73-3939

うつ病家族広場のご案内

さまざまなストレスに囲まれている現代、「うつ病」が増えています。うつ病は回復に時間がかかり、家族の方も不安やあせりを感じ、ひとりで悩んでおられる方も多いと思います。お茶を飲みながら同じ立場の仲間同士でゆっくりお話をしましょう。皆さんぜひ一度遊びに来てください。

○日時 11月15日(火)／午後6時30分～8時

○会場 総合保健福祉センター あすてらす2階 視聴覚室

○内容 リラックスタイム 音楽鑑賞 家族間の座談会(茶話会)

○対象 うつ病・抑うつ病状態と診断された方のご家族

○問い合わせ先 福祉課社会福祉係(担当：吉浦) ☎72-2111内線442、サポネットおごおり(担当：原野・永池) ☎72-3175

東日本大震災により被災した家屋およびその敷地の用に供されていた土地の代替資産に係る固定資産税の特例について

東日本大震災により滅失、または損壊した家屋および敷地の用に供されていた土地(被災住宅用地)の所有者等が、平成23年3月11日から平成33年3月31日までの間に当該被災家屋を新築もしくは改築した場合、または当該被災住宅用地に代わる土地を取得した場合には、申請により、固定資産税について一定の特例措置を受けることができます。詳しい内容については、お尋ねください。

▶問い合わせ先

税務課資産税係(④番窓口) ☎72-2111内線123

第1回久留米朝倉地区・県市町村合同公売会

市税、県税の滞納処分のため差し押さえた財産を公売します。

◎日時 11月27日(日)／午前9時開場、10時入札開始 ※午前10時から開始し、1日に複数回実施

◎会場 久留米市役所2階くろみホール(久留米市城南町)

◎内容 県税事務所や久留米・朝倉地区の市町村が合同で公売会を実施します。

(出品物) 美術品・家電品・日用品など

(公売方法) 入札

(必要なもの) 購入代金・身分証明書(運転免許証など)・印鑑・委任状(代理人の場合)

※県および市町村分の出品物の詳しい内容は、久留米市のホームページ(下記)に掲載しています。

<http://www.city.kurume.fukuoka.jp/1050kurashi/2090zeikin/index.html>

(くらしの情報→税金→お知らせ・合同公売会情報にてご覧いただけます。)

◎問い合わせ先

小郡市役所収納課

☎72-2111内線133

久留米市役所税収納推進課

☎30-9006



平成24年度 保育所(園)入所受付

保育所(園)は、日中家庭内で保育ができない就学前の乳幼児を保護者の委託を受けて保育する児童福祉施設です。次の日程で入所の受付を行います。

日 程	受 付 時 間	
	午前9時～11時	午後1時30分～3時30分
11月14日(月)	三国保育所	大原保育園
11月15日(火)	三国が丘保育園	みすず保育園
11月16日(水)	小郡保育園	小郡中央保育園
11月17日(木)	御原保育所	大崎保育所
11月21日(月)		味坂保育園
11月22日(火)	松崎保育園	城山保育園

●入所条件

両親が次のような事情の場合です。ただし、家庭内に両親の代わりに保育できる人がいる場合は除きます。

- ・日中、住まいの内外で仕事をしているとき
- ・母親が妊娠中または出産後間もないとき
- ・病気または心身に障害があるとき
- ・長期療養者などの介護をしているとき
- ・死亡、行方不明、拘禁のとき

※印鑑と筆記用具を持って、入所希望の保育所(園)へ行ってください。指定日に申し込めない場合は、11月24日(木)～30日(水)まで福祉課で受け付けます。

●問い合わせ先 福祉課児童家庭係 ☎72-2111内線445

小郡カトリック幼稚園 創立50周年記念講演会

▼日時 11月13日(日)／午後2時
開演

▼会場 小郡市文化会館大ホール
▼内容 演題「幸せのありか」

講師 ノートルダム清心学園理
事長 シスター渡辺和子先生

▼入場料 無料
▼問い合わせ先 小郡カトリック幼
稚園 ☎ 兼ファクス 72・844・41

久留米広域消防本部音楽隊 発足30周年記念演奏会

久留米広域消防音楽隊は今年30
周年の節目を迎え、これまでの皆
様のご支援に感謝をこめて演奏会
を開催します。

▼日時 11月19日(土)／午後1時
30分開場、2時開演

▼会場 石橋文化ホール(久留米
市野中町)

▼入場料 無料(整理券が必要で
す。各消防署で配布します。)

▼出演 久留米広域消防音楽隊、
浮羽みざれ太鼓保存会、スタジオ
MJ、ブリヂストンK2バンド

▼問い合わせ先 久留米広域消防
本部総務課 ☎ 38・51151

クローバープラザ 「家族の日」イベント

福岡県「ふくおか・みんなの家
族月間」の一環として、家族で楽
しめるイベントを開催します。

▼日時 11月19日(土)・20日(日)／
午前9時

▼会場 クローバープラザ(春日
市・JR春日駅前)

▼内容 家族連れプール料金無
料・スタンプラリー・親子運動

教室・フリーマーケット他
※詳細はお問い合わせください。

▼問い合わせ先 クローバープラ
ザ総合案内 ☎ 092・584・
1212、ファクス 092・5

84・1214

久留米地域職業訓練セン ター講習会

①エクセル入門

▼日時 ◎11月14日(月)～12月21
日(水)毎週月・水金曜日 全

12回／午前9時30分～正午
または

◎11月15日(火)～12月22日(木)毎
週火・木曜日 全12回／午後6

時30分～9時
▼内容 エクセルの基本(関数・
グラフなど)

▼対象 文字入力ができる方

▼受講料 21,000円

②ワード&エクセル入門

▼日時 11月15日(火)～平成24年
1月19日(木)毎週火・木曜日

全17回／午前9時～正午
▼内容 ワード・エクセルの基本
操作取得

▼対象 初心者
▼受講料 31,000円

共通事項

▼会場 久留米地域職業訓練セン
ター(久留米市東合川59-10)

▼定員 各19人

▼申込方法 電話予約(予約後入
金をお願いします。)

▼申込・問い合わせ先 久留米地
域職業訓練センター ☎ 44・5

201、ファクス 43・2964

お 礼

ありがとうございます
小郡市社会福祉協議会

●香典返し寄付(敬称略)
○開1・隈孝子(亡夫太輔)

○東福童・古賀俊文(亡妻サチ子)
●一般寄付(敬称略)

○商工会主催七夕市民チャリティ
ゴルフ大会募金箱寄付

○下町区・行実福祐
●物品寄付(敬称略)

○西島区・森田建設(株)
ダーツ一式2セット

11月11日から17日は 「税を考える週間」

今年の「税を考える週間」のテーマ
は、「税の役割と税務署の仕事」です。
この機会に税の意義や役割等につい
て考えてみませんか。

週間中、久留米税務署1階ロビーで
は税に関するパネルを展示します。

◎問い合わせ先

久留米税務署総務課 ☎ 32-4461

「乳がん」「前立腺がん」市民セミナー in 久留米

「乳がん」市民セミナー

◎日時 11月12日(土)／午前10時30分～午後0時10分

◎会場 えーるピア久留米 視聴覚ホール

◎内容 講演①「知っておきたい乳がん検診～乳がんはど
う映るの～」講師:山口美樹先生(久留米第一病院)、講演
②「こんなに変わった乳がん治療～最近の手術～」講師:
田中将也先生(聖マリア病院)、その他

「前立腺がん」市民セミナー

◎日時 11月12日(土)／午後4時～午後5時40分

◎会場 石橋文化センター 共同ホール

◎内容 講演①「今、注目されている前立腺疾患～前立腺
がんの疫学から診断まで～」講師:末金茂高先生(久留
米大学医学部泌尿器科学教室)、講演②「こんなに変わ
った前立腺がんの治療～手術療法、放射線療法、薬物
療法など～」講師:野口正典教授(久留米大学先端癌治
療研究センター)、その他

共通事項

◎対象 一般市民 約200名 ◎入場料 無料

◎後援 小郡市ほか

◎申込方法 氏名、住所、電話番号、人数、質問を記入のう
え、ファクス、メール、はがきにて申し込みください。

◎申込・問い合わせ先 アストラセネガ㈱市民セミナー事
務局 ☎ 0120-823-402、ファクス 35-5075、メール
shiminseminar@gmail.com 久留米市東町38-1
大同生命久留米ビル6F

『婚活』クリスマスパーティー参加者募集

結婚を希望する独身の方を対象に、簡単なレクリエー
ションとパーティーを併せたイベントを行います。クリ
スマスはもう目の前! 素敵な出会いを見つけませんか?

◎日時 12月11日(日)／午後2時～6時30分

◎会場 ハイネスホテル久留米

◎対象 20歳以上49歳以下の独身の人

◎参加料 4,000円

◎定員 男女各20人(定員を超えた場合は抽選)

◎申込締切 11月21日(月)必着

◎申込方法 申込書に必要事項を記入し、郵送、ファク
スまたは電子メールにてお申し込みください。

※申込書は小郡市役所1階情報ラックに配置しています。
(ホームページからも取得できます。)

◎問い合わせ先 久留米広域市町村圏事務組合

☎ 43-8119 ファクス 43-7317

ホームページ <http://www.kttnet.co.jp/kurume-koiki/>

多重債務者無料相談

弁護士および司法書士による無料相談を、県内25
か所で実施します。借金でお悩みの方は、お気軽に
ご相談ください。

●相談期間 11月7日(月)～11日(金)

●問い合わせ先 福岡県消費生活センター

☎ 092-632-1600

埋蔵文化財調査センター 秋季企画展 「丹塗磨研土器の世界」

弥生時代の小郡市は多くの人びとが住む、いわば「弥生のニュータウン」でした。

今回は数ある資料の中から、表面を赤い顔料でいろどった「丹塗磨研土器」をテーマに展示を行っています。弥生時代の人びとの宗教観や生活文化を感じてみませんか。入館無料。

▶開催期間 12月7日(水)まで

※休館日 11月20日(日)・21日(土)

▶開催時間 午前9時50分～午後4時30分

▶申込・問い合わせ先 埋蔵文化財調査センター
(文化財課) ☎ 75-7555

◎11月19日(土)に「やよいの道ハイキング」と題した史跡めぐりを開催します。くわしくはホームページ (<http://www.kodaitaiken-ogori.jp>) をご覧ください。

「市内伝承活用事業」講演会のお知らせ

小郡市では「市内伝承調査活用事業」の一環として年間3回の講演会を開催しています。今回はその第2弾として、「文化の伝承と、それを活かすとはどういうことなのか」について考える機会にしたいと思います。入場無料です。



◆期日 11月19日(土)／午後2時～4時

◆会場 古代体験館おごおり (小郡市埋蔵文化財調査センター)

◆内容 演題「文化を伝承するという実践」
講師 山下裕作さん (熊本大学教授)

◆定員 80人(申込不要)※準備等の都合上、参加を希望される方は事前にお電話いただければ幸いです。

◆問い合わせ先 市内伝承調査事務所(七夕神社内)
☎ 72-5931

久留米まち旅博覧会

久留米市を舞台として開催されている「久留米まち旅博覧会」【期間11月30日(水)まで】に、久留米広域定住自立圏事業の一環として小郡市も参加しています。

この博覧会は久留米市で平成20年度より開催されているもので、今回は全81プログラムがあり、すべて有料で事前予約が必要です。

小郡市からはプログラムNo.76「店主と語らう公城への献上品『鴨料理』」【11月25日(金)・28日(月)開催】・No.77「紡ぎごまをつくって想いを紡ぐ」【11月11日(金)・12日(土)開催】が参加しています。

○問い合わせ先

久留米まち旅博覧会事務局 ☎ 31-1730

11月は 「児童虐待防止推進月間」です!!

今なお、後を絶たない、子どもたちの虐待死亡事例報道を目にするたびに、心を痛めることは、皆さん一緒だと思います。

「子育て中のおとうさん、おかあさんへ!!」

毎日の子育てはとてもたいへんですね!子どものちょっとしたことで悩んで落ち込んだり、自分のせい?と思ったり、他人をちょっぴりうらやんだりしてしまいがちです。でももしかしたら、子育て中の皆さんは誰しも、悩みのひとつやふたつは抱えているのではないかと思います。

ひとりで悩まず誰かに話してみませんか?私たち家庭児童相談室では電話での匿名相談も受付けていますのでどうぞお気軽にご利用ください。



児童虐待とは次のようなことをいいます。

①身体的虐待

殴る・蹴る・投げ落す・逆さづり

にする・熱湯をかける・刺傷・たばこによる火傷・冬戸外に閉め出すなど。

②性的虐待

性的暴行・子どもへの性交・性器などを見せる・わいせつな写真などの被写体になることを強要するなど。

③ネグレクト

適切な食事を与えない・衣類など長期間ひどく不潔なままにする・極端に不潔な環境の中で生活させる・重大な病気になっても病院に連れていかない・乳幼児を家に残したまま度々外出する・家に閉じ込める(学校等に登校させない)・乳幼児を車内に放置するなど。

④心理的虐待

言葉による脅しや脅迫・子どもの心を傷つける事を繰り返し言う・子どもを無視したり拒否的な態度を示す・他の兄弟姉妹と著しく差別的扱いをするなど。

※市民の皆さんの愛情が、子ども達の笑顔を守り、育てます。気になるお子さんがいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。

◎連絡先 福祉課 家庭児童相談室

☎ 72-2111 内線 447

平成24年度 修学資金・就学支度金貸付案内

母子・寡婦家庭や父母のいない子どもを対象に貸付を行います。

○受付 福祉課社会福祉係(月～金／午前9時～午後4時、祝日・年末年始を除く)

○日曜相談日 11月13日、12月11日、平成24年1月15日、2月12日、3月11日

※日曜相談は総合保健福祉センター「あすてらす」で行います。希望する人は前の週の木曜日までに福祉課へ申し込んでください。

○問い合わせ先 福祉課社会福祉係 ☎ 72-2111 内線 442

貸付金額

学校の種類	貸付の種類	公立	私立
高等学校	修学資金(月額)	1万8千円	3万円
	就学支度金	15万円	41万円
大学	修学資金(月額)	4万5千円	5万4千円
	就学支度金	37万円	58万円
高等専門学校	修学資金(月額)	2万1千円	3万2千円
短大・専修学校	修学資金(月額)	4万5千円	5万3千円

嘱託幼稚園教諭募集(産休・育休代替)

- ◎受験資格 幼稚園教諭免許を有する者
- ◎募集人員 嘱託幼稚園教諭(常勤) 1人
- ◎職務内容 幼稚園教諭(市立三国幼稚園勤務)
- ◎任用期間 平成24年3月31日まで
- ◎給与 月額175,000円
※健康保険、厚生年金、雇用保険の適用あり
- ◎提出書類 市販の履歴書(写真貼付) 1通
幼稚園教諭免許状の写し 1通
- ◎試験内容 面接、作文
- ◎試験日 随時実施 ※詳細は、後日応募者に通知します。
- ◎締切日 任用者が決まり次第締め切ります。
- ▶申込・問い合わせ先 教務課教務係
〒838-0198 小郡市小郡255番地1
☎72-2111 内線512、514

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

- ◎受験資格 平成24年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(平成24年3月卒業および修了見込み含む)
- ◎採用予定 約260人
- ◎一次試験 平成24年1月14日(土)
- ◎試験会場 陸上自衛隊幹部候補生学校
(久留米市高良内町前川原駐屯地)
- ◎申込期間 11月1日(火)～平成24年1月6日(金)
- ◎志願手続 受験を希望する人は、自衛隊久留米地域事務所までお問い合わせください。
- 制度および受験説明会
上記募集に伴い説明会を行います。事前申し込みは不要です。
- ・日時 12月4日(日)／午前10時～11時
- ・会場 総合保健福祉センター「あすてらす」2階各種教室
- ▶問い合わせ先
自衛隊久留米地域事務所 ☎23-7055

11月はフクオカ・サイエンスマンズです

11月は、県内各地で科学を楽しく体験できる多彩なイベントが開催されます。12、13日に開催のメインイベント「サイエンスマンズ2011」(会場：アクロス福岡)では、不思議な体験ができる科学実験ブースや科学工作教室など盛りだくさん。詳細は下記までお問い合わせください。

- ◎申込・問い合わせ先
福岡県商工部商工政策課企画班 ☎092-643-3415
ホームページ <http://www.fukuoka-sciencemonth.jp/>

暴力被害集中相談

暴力団等による暴力被害者の早期救済を目的に、警察、弁護士会、暴追センター、各地区民暴相談センター等が連携して、下記のとおり面接、電話による集中相談を実施いたします。ご相談をお待ちしております。

- ◆日時 11月26日(土)／午前10時～午後4時
- ◆会場 (筑後地区)
久留米市暴力追放推進協議会(久留米市役所3階)
- ◇相談電話番号 30-9055
- ※このほかに福岡地区、筑豊地区、北九州地区でも開催されますので、詳しくはお問い合わせください。
- ◆問い合わせ先
(公財)福岡県暴力追放運動推進センター
☎092-651-8938

小郡市商工会設立50周年記念講演会

漫画「博多っ子純情」やTVコマーシャルでおなじみの!!

長谷川法世さん講演会

演題「博多の町おこし」



- ◆日時 11月23日(水・祝)／
開場午後3時 開演3時30分
- ◆会場 小郡市文化会館大ホール
※当日は会場周辺で露店が出店します
- ◆入場料 無料
※入場整理券は小郡市商工会、その他で11月1日(火)より配布します。
- ◆主催 小郡市商工会50周年記念事業実行委員会
◎長谷川法世さんプロフィール
漫画家。「博多町屋」ふるさと館館長。
昭和20年福岡市博多区冷泉町生まれ。
昭和55年「博多っ子純情」「がんがらがん」で第26回小学館漫画賞受賞。テレビ・ラジオ番組、コマーシャル等で活躍。平成16年から九州造形短期大学客員教授。
- ◆問い合わせ先 小郡市商工会
〒838-0144 小郡市祇園1丁目6-2
☎72-4121 ファクス72-4122

平成23年度福岡県母子保健大会 (健やか親子フォーラム)

- ◆日時 11月10日(木)／午後1時～4時
- ◆会場 柳川総合保健福祉センター 水の郷
(柳川市上宮永町6-3 ☎0944-75-6200)
- ◆内容 ・式典 ・コンサート(北原白秋の詩の朗読と独唱)
・講演
「産み、育てたいと思えるまちづくりをめざして」
～いのちの授業、助産師からのメッセージ～
講師：寺田恵子さん(めぐみ助産院助産師)
- ※どなたでも参加できます(要申込) ※託児あり(要申込)
- ◆申込先 南筑後保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 ☎0944-72-2185
- ◆問い合わせ先 北筑後保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 ☎0946-22-3964 ファクス0946-24-9260

思春期精神保健福祉講座

幼少期・思春期の子どもに関わる関係者、家族や発達障害に関心のある方を対象として、発達障害のある子どものころに焦点をあてた講座を開催します。

- ◆日時 12月8日(木)／午後2時～4時
(受付：午後1時30分～)
- ◆会場 朝倉市ピーポート甘木 第4・5学習室
- ◆内容 『発達障害のある子どもの悩み・困りごとに寄り添おう』～発達障害を理解し、出来ることから取り組みましょう～ 講師：木村義則さん(みのうくりニック院長 児童精神科医師)
- ◆定員 100名 ※先着順
- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 電話かファクスで、11月30日(水)までに住所・氏名・連絡先をお知らせください。
- ◆申込・問い合わせ先
北筑後保健福祉環境事務所 健康増進課 精神保健係
☎0946-22-3965 ファクス0946-24-9260

まちの話題

佐野古コスモス祭



10月9日第4回佐野古コスモス祭が開催され、見頃になったコスモスを囲んで楽しいひと時を過ごしました。

佐野古区の水と環境保全会の活動ならびに環境美化活動の一環として行われており、4回目の今回がこれまでの中で最も花の咲き具合が良いとのことでした。

今年の夏に種まきをして、小学生たちが草取りなどのお世話や観察をするなど、地域全体で協力して大切に育ててきました。祭の中で小学生によるコスモスの育成日記の発表も行われました。

子どもたちのために図書寄贈



10月12日、各種化学製品製造・輸入販売や関連研究開発を行っている、ダウ・ケミカル日本株式会社(本社・東京)小郡開発センターより、小郡市の子どもたちのために、50万円相当の理科教育関係の図書が寄贈されました。

ダウ・ケミカル日本株式会社は、事務所等もっている各地域に様々な寄付を行っています。小郡市では、平成12年から毎年続けて理科教育関係の図書の寄贈を受けています。

今回寄贈された図書は、これまでの分と合わせ、市内の各小中学校を巡回し、多くの子どもたちに読まれることになります。各学校の図書館では、ダウ・ケミカル株式会社寄贈の本として展示され、子どもたちに大変好評です。

九州歴史資料館からのお知らせ

特別展「発掘された日本列島 2011」

日本国内では、年間約8,000件の発掘調査が行われています。その中から、重要かつ代表的な調査成果を速報的に全国各地で公開する巡回展「発掘された日本列島」が行われます。



今年は、全国各地の特に注目される21遺跡、約500点の出土資料を公開します。九州からは、福岡県宗像市の弥生時代の田熊石畑遺跡がパネル紹介される他、鹿児島県の旧石器時代と縄文時代の2つの遺跡が紹介されます。また、平成22年秋に、国の特別名勝に指定された「平城宮東院庭園」の発掘調査や保存整備事業についても紹介します。

●会期 11月15日(火)～12月18日(日)(ただし、月曜日は休館)※なお、展示入替に伴い11月4日(金)～11月13日(日)は第1・3展示室を閉室します。

●開館時間 午前9時30分～午後4時30分
※入館は4時まで

●会場 九州歴史資料館(小郡市三沢5208-3 西鉄三国が丘駅下車徒歩10分)

●観覧料 一般200円(150円)、高大生150円(100円)、満65歳以上・中学生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金。障がい者とその介護者1名は無料。

九州歴史資料館 移転開館一周年記念関連事業「どきドキ土器!! 子ども考古学体験」

通常に触ったりすることができない、実際に発掘調査で出土した土器や石器などを使って体験を行います。

●日時 11月23日(水・祝)

午前9時30分～午後0時30分(受付は9時～)

●会場 九州歴史資料館(小郡市三沢5208-3)

●対象 小学5・6年生および中学生とその保護者計30名

●参加料 無料 ●当日の持ち物 お茶・汗ふきタオル

●申込方法 はがきまたはファクスで、講座名「どきドキ土器!! 子ども考古学体験」・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスをお持ちの方はファクス番号も)を明記の上、九州歴史資料館までお申込みください。

※申込み多数の場合は抽選。結果は、11月16日(水)までにお知らせします。

※申込用紙は、当館受付にもあります。(当館での申込みもできます。)また、ホームページからもダウンロードできます。

●応募締切 11月10日(木)必着

※11月19日(土)には文化庁調査官によるミュージアムトークと記念講演会「北部九州の青銅器と弥生社会」も開催します(講演会参加は要申込み)

◎申込・問い合わせ先 九州歴史資料館 〒838-0106 小郡市三沢5208-3
☎ 75-9575 ファクス 75-7834 ホームページ <http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/kyureki/>

中学校卒業前までのお子さんを持つ方へ

10月から「子ども手当」が変わりました 申請をお忘れなく！！

(これまで子ども手当を受け取っていた方も含め、全ての方が申請が必要です。)

10月分からの支給額は以下のように変わります。

【手当の月額】(平成23年10月分～平成24年3月分)

- ・0歳～3歳未満 : 15,000円(一律)
- ・3歳～小学校修了前 : 10,000円(第3子以降は15,000円)
- ・中学生 : 10,000円(一律)

※10月分～1月分の手当は平成24年2月に、2月・3月分の手当は平成24年6月に支払われます。



これまでと支給対象となる方が変わる場合があります。

- ・子どもの国内居住要件が設けられました。(留学中の場合等を除く)
- ・子どもが児童福祉施設等に入所している場合は施設の設置者が受給資格者となります。
- ・未成年後見人や、海外に居住する父母に指定された「父母指定者」も受給できます。
- ・離婚協議中等で父母が別居している場合、子どもと同居している方が優先されます。(単身赴任の場合は除く)

※上記支給要件を確認するため別途書類の提出が必要になる場合があります。

**申請が
必要です**

10月分からの子ども手当を受け取るためには、これまで受け取っていた方も含め、対象のお子さんを持つ全ての方が申請をする必要があります。
9月末日に小郡市において子ども手当の受給資格があった方については、認定申請書等を郵送していますので、忘れずに申請してください。
(※公務員の方は勤務先での手続きとなります。)

平成24年3月末までに申請をすれば、10月分からの手当を受け取ることができます。

ご注意ください！

以下の方は速やかに申請してください。

(3月までに申請しても遡って受け取れません。)

- ・10月以降に他の市町村へ転居した方
- ・10月以降にお子さんが生まれた方

10月以降に他の市町村へ転居した方は、転出した日(転出予定日)の次の日から、10月以降にお子さんが生まれた方は、お子さんが生まれた日の次の日から数えて15日を経過するまでに必ず申請してください。

【問い合わせ先】 福祉課児童家庭係 ☎72-2111 内線445

どろんこ大好き
おひさま大好き

小郡市立小郡幼稚園 小郡市立三国幼稚園

豊かな体験を
大事にした保育を
しています。

豊かな心、健やかな体をはぐくみます

いもほり



種まきや苗植え等、自分たちで育てて収穫する喜びを味わっています。

豊かな心、健やかな体を育成するために、自然に触れ合う活動、表現する喜びを味わう活動、友だちとかかわり合う活動などを行っています。

たくさんおもがとれたよ。

プール遊び



つめたくて気持ちいい！

季節ならではの遊びの中で健やかな体に育ってきました。

やった～、かつこよくきまったね。

みんなで遊びと楽しいね。

行事で友だちとのかかわりを深めたり、体力、表現力が育ってきました。

運動会



絵本大好き！



今日は、何のお話かな？

毎日の読み聞かせや、PTA や七夕お話会による読み聞かせもあります。

どろんこ遊び



長い川ができたよ。

砂・水・泥の感触を味わう中で豊かな感性が育ってきました。

めだかくらぶ



小郡幼稚園 3歳児親子対象で会員制

子育て支援の取り組み

未就園児には遊ぶ場を
保護者には交流の場を
提供しています。

※詳しくは園にお尋ね
ください。

ながよし広場



三国幼稚園 2～3歳児親子対象

平成24年度 募 集 要 項

○募集人員

幼稚園名	2年保育	1年保育
小郡幼稚園	120名	欠員補充
三国幼稚園	90名	欠員補充

○学費（費用）

入園料（入園の時のみ）……………5,000円
授業料（月額）……………6,100円
その他教材費等（月額）……………約1,000円

○入園資格……小郡市在住（住民票がある方）

2年保育	平成19年4月2日～平成20年4月1日生
1年保育	平成18年4月2日～平成19年4月1日生

※願書は、11月15日(火)から幼稚園で配布します。

○始業・終業時刻 小郡幼稚園……午前8時30分～午後2時30分まで

三国幼稚園……午前8時30分～午後2時20分(年少)・2時40分(年長)まで

○その他 送迎は、保護者の方の責任でお願いします。

昼食は、お弁当が必要です。(小郡幼稚園では希望者のみ、週1～2回の弁当給食があります。)

<問い合わせ先> 小郡幼稚園 ☎ 72-5501 三国幼稚園 ☎ 75-1108

小郡市コミュニティバス運営協議会 から「意見書」が提出されました

小郡市コミュニティバス 運営協議会とは？

市内にはもともと7つの民間バス路線がありましたが、経営赤字を理由に平成12年度から15年度まで段階的に5路線が廃線となりました。

市は、交通弱者に対する施策として、平成16年7月にコミュニティバスの運行を開始しました。

ところが、平成21年9月を最後にほぼ全ての民間バス路線が廃線という事態となり、コミュニティバスに対するニーズがますます広がってきました。

こうした経緯のもと『小郡市コミュニティバス運営協議会要綱』に基づく運営協議会が、公募市民、市民団体代表、警察、バス事業者、有識者の9名をもって平成22年2月26日に発足し、コミュニティバスの新しい方向性を求める市長の諮問に答えるための協議を開始しました。



▲市長へ意見書を提出する井上会長（写真左）

これまでの協議の経緯

協議は第七回まで開催され、その各回の協議内容は次のとおりです。

- 第一回…コミュニティバスの現状説明、実態調査及び市民アンケート調査内容の検討など
- 第二回…実態調査及び市民アンケート調査の結果、地域要望の検討など
- 第三回…協定書の内容検討、他市の状況調査報告、運行の課題点など
- 第四回…他市の状況調査報告、意見書骨格の検討など
- 第五回…他市の状況調査報告、運行形態と道路運送法の関係、運行事業者の利用促進意見集約など
- 第六回…意見書内容検討
- 第七回…意見書最終協議

意見書の概要

去る9月13日に市に対し意見書が提出されました。意見書の概要は次のとおりです。

【市内の交通空白地】

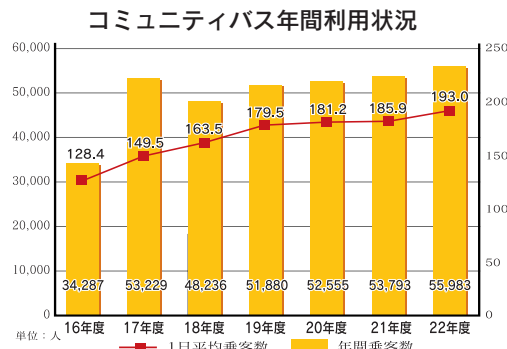
平成22年度時点で、交通空白地の人口は約3,000人と推計している。推計基準は、鉄道駅半径500メートル、バス停半径300メートル地域外の人口

推計であり、市内全人口の約5%であることが分かった。

小学校区	世帯数	人口	平成22年11月1日現在 公共交通空白地	
			世帯推計	人口推計
小郡	4,956	12,662	376	995
大原	3,027	7,726	44	104
三国	5,089	13,764	133	362
立石	1,392	4,071	158	446
御原	992	2,665	133	396
味坂	956	2,729	93	271
東野	2,656	6,328	148	363
のぞみが丘	2,640	9,233	21	53
合 計	21,708	59,178	1,106	2,990

【利用者数と市の補助金】

次のグラフは運行開始からの利用状況と事業収支の推移である。利用者数は年々微増しているが、依然として経費の70%以上を補助金で補てんしている状況にある。

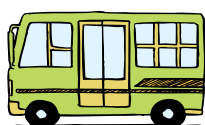


【実態調査と市民意識調査のまとめ】

審議の基礎資料とするため、実態調査と市民意識調査を平成22年4月から5月にかけて実施した。実態調査は、12日間回収件数2,332件であった。利用者の多くが50歳以上の女性であり、目的の半数以上が就労等公共施設であることが分かった。

さらに分析すると、運行当初の福祉目的での利用が大半であり、ルートごと、また時間ごとでも利用格差があることがわかった。

市民意識調査は、均等な意見収集ができるよう、平成22年4月1日現在の住民基本台帳から校区別、年代別の人口比率で総数2,000名を抽出し、アンケート方式で実施をしている。回収は830件で、自由意見も614件出された。下図に示したものが全体意見のまとめである。



バスの 必要性について

- ・高齢化率が高い地区の利用割合が高い
〈もしコミバスがなくなるとすれば〉
- ・「非常に不便」の割合……………約7%
- ・「今は不便でないが将来不安」
の割合……………約48%
- ・「不便でない」の割合……………約34%

便数・経由地等の見直しについて



- ・利用が少ない便の減便や
ルートの統廃合
- ・運行時間帯の拡大や
経由地の見直し

財政負担について



- ・「赤字負担軽減」の割合…約38%
- ・「現状維持」の割合…約31%
- ・運賃の見直しについて
「値上げしてもよい」……約41%
「現状維持」……………約41%

「コミュニティバスの課題と今後の方向性」

① 鉄道駅との接続を含むバス路線について

路線網を見直す場合の要点の一つは、鉄道駅との接続であり、現状では不十分である。コミュニティバスと鉄道駅をどのように接続させるかについて、調査が必要である。

② 車両について

全ルート共通の車両ではなく、小型車両で対応できるルートがあることが実態調査の結果明らかになった。今後、小型車両の投入の方向性が考えられる。



▲小型車両のイメージ

③ バス停について

増設やフリー乗降導入の要望がある一方、実態調査の結果、ほとんど乗降客がいないバス停もあった。さらに詳細の利用実態データをもとに、周辺住民、警察等関係機関と十分に協議し是非を調査する必要がある。

④ 運賃体系等について

現在、一律100円の運賃を採用しているが、市から年間3000万円以上の補助金を支出している。このため値上げを求める声もあるが、アンケート結果では「現状維持」と「値上げしてもよい」が同数になっている。厳しい財政状況の中、コミュニティバス事業が単に公共交通サービスを提供ということではなく、あらゆる交通弱者の社会参画や健康維持など広範な公共の福祉に関わる事業であることを考慮して施策評価を行うべきである。

⑤ 運行本数と運行時間帯について

実態調査やアンケート結果で最も改善すべき点としてあがったのは「便数の充実」である。しかし所有する3台では現状の34便が限界である。一方で財政負担に対するアンケート結果は約38%が「負担を減らすべき」続いて約31%が「現状維持」でありこれ以上車両数の確保は難しい。今後サービス改善に伴う費用と効果の分析をする必要がある。

⑥ 広告掲載など事業者との連携協力について

現在、車内外あわせて年間約50万円の広告収入がある。今後は、ルート周辺の事業所等に有料の車内アナウンス広告あるいは共同事業について協力を求めるなど、多様な増収策の可能性を探り、より効果的な事業に改善していく必要がある。

⑦ 利用促進策について

利用者数は、少しずつではあるが毎年増加傾向にある。そして実態調査やアンケート結果では、あらゆる交通弱者にとって必要不可欠な移動手段となっている事が確認できた。一方で約82%の市民が利用したことがないことも分かり、積極的な利用の呼び掛けを行うべきである。

まとめ

近年、多くのバス事業の利用者数が横這いあるいは減少傾向を示す中で、利用者数の増加は、珍しいケースである。これは、高齢化の進行とともにコミュニティバスの利用者層が少しずつ拡大していることを示すものと思われ、公共交通の確保が必要不可欠であることを確信させるものである。一方で近い将来、道路の開通など都市構造を大きく変える事象が予定されており、コミュニティバスの事業環境も大きく変わることは確実であり、路線等の見直しが必要になる。サービス対象も福祉目的から市民の昼間を中心とする時間帯の移動ニーズに少し広げる視点が必要である。いずれにせよ財政負担を増やさずに費用対効果を最大にすることが求められており、公共交通に対して現在導入が進められている、国や県の新補助制度の積極的な活用及び市民を中心とする幅広い意見を地域公共交通の維持や活性化に反映していくために、市のみではなく様々な立場の人材で成り立つ組織の設立を目指すべきである。

また、親しみやすいネーミングの募集や、イベント時の臨時運行など利用促進キャンペーン事業の実施を提言する。

※『意見書』の全文は市ホームページでご覧いただけます。

◎コミュニティバスに関する
問い合わせ先
商工・企業立地課
☎72・2111内線142

小郡大刀洗広域シルバー人材センター 会員を募集しています



シルバー人材センターでは小郡市・大刀洗町在住の 60 歳以上の健康で、働く意欲のある方を募集します。

あなたも空いている時間をセンターの会員になって、豊かな知識・経験を活用してみませんか。働くことを通じ、仲間づくりや健康づくり、社会参加のよろこびを得ることができます。

入会を希望される方、話だけでも聞いてみようという方は、入会希望者説明会を毎月開催していますので、ぜひご参加ください。

◎入会希望者説明会（小郡本所）

日時 毎月 20 日 午前 10 時より 1 時間程度（土日祝日にあたる場合は翌日以降の平日）

会場 公益社団法人 小郡大刀洗広域シルバー人材センター小郡本所（小郡市福童 688-1）

◎入会手続き

入会希望者説明会を聞かれた方は、毎月 25 日（土日祝日にあたる場合は翌日以降の平日）に開催されます入会申込者説明会を受けた後、入会申込書等を提出していただきます。

◎会費

年額 3,000 円と互助会費年額 1,000 円の合計 4,000 円です。

（入会月による減額措置があります）

会員入会を振り返って

鈴木 孝尚 さん



私たちの世代は“団塊の世代”や“企業戦士”等と形容され、バブル最盛期を全速力で駆け抜け定年を迎えました。そしていざ定年を迎え、ふつと振り返ってみると、これまで本当に自分がしたいことの何分の一くらい出来たんだろうか、もっとやりたいことがあったんじゃないだろうか等と思い巡らしていました。

入会当時思ったことは、「これまで出来なかったことをしたい」と「定年後の生活活動の基盤は地域との係わりを持ってやりたい」ということでした。それは会社時代、地域との係わりをほとんど持たずに過ごしてきたため、無機質な会社環境に対して、人間性溢れる地域社会との係わりに深く関心を持ったためです。

平成 20 年に入会し、会社時代に多少経験があったためにすぐパソコン班に入りました。当時最も嬉しかったことは、最初に受け持ったパソコン教室の講師をどきどきしながら緊張の中でやりましたが、会社時代に無い新鮮な気持ちと胸のときめきみたいなものを感じることができました。

私たちシルバー会員の就業の報酬はもちろんお金ですが、それ以上に大きな報酬は“生きがい”が得られることではないでしょうか。決してお金では買えない生活の糧になるものだと思います。

みなさん、シルバー人材センターでは同じ世代の仲間できがいを共有し、楽しい人生を送るために本当にいい所です。

一緒にやりましょう！

“あなたの『ちょっと困った』 をお助けします”



福祉家事・ 子育て支援	庭・外周り	住宅周り	その他
◎家事全般手伝い ◎子守り・ 育児のお手伝い ◎買い物 ◎病院等への付添い ◎ガラス拭き	◎植木の剪定・消毒 ◎除草・草刈り ◎農作業補助 ◎アスファルト補修 ◎ブロック積み ◎花壇の水やり	◎エアコン清掃 ◎包丁・刃物研ぎ ◎障子・襖・ 網戸の張り替え ◎床板の張り替え ◎大工仕事	◎駐輪・駐車場管理 ◎焼き芋販売 ◎パソコン指導 ◎年賀状のあて名書き ・賞状書き ◎チラシ配布

※上記以外でも、様々なお仕事をお引き受けいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

仕事のご注文からお支払いまでの流れ

電話またはご来所により申し込みください

↓
仕事の内容をお尋ねします。

↓
日程を合わせお見積に伺います

↓
おおよその見積金額をお伝えします。契約されるか否かご判断ください。

↓
日程を決め仕事に入ります

↓
会員がその経験と知識を活かし誠意をもって行います。
請け負った仕事はセンターが責任を持って完成いたします。

↓
作業終了

↓
お客様からの完了の確認を受けます。

↓
請求書を送付します

↓
銀行または郵便局よりお支払いください。



◎問い合わせ先 公益社団法人 小郡大刀洗広域シルバー人材センター

○小郡本所 小郡市福童688-1 ☎73-1881 ファクス73-1784

○大刀洗支所 大刀洗町大字富多884-1 ☎77-5944 ファクス77-5945

ホームページ <http://ogoori-tachiarai-sjc.com/>

防犯灯のLED化を推進します

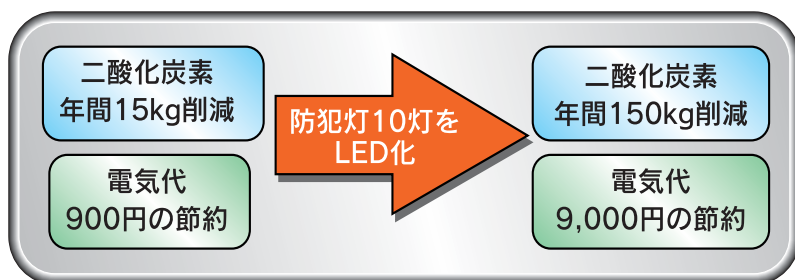
行政区で環境保護の観点から防犯灯をLED化する動きが出てきています。

小都市では、年間におよそドラム缶 40 万本の原油にあたるエネルギーを消費し、約 25 万 t の二酸化炭素を排出しているのが現状です。

蛍光灯防犯灯をLED防犯灯にすると年間で約 15kg の二酸化炭素が削減されます。



【古飯区のLED防犯灯】



防犯灯設置補助金の補助額

防犯灯 1 灯につき、防犯灯設置工事費の4割補助。ただし、2万4千円が上限です。

※防犯灯設置後の交付申請は受理できませんので、まずは、設置工事前にご相談ください。

防犯灯を設置する行政区は小都市防犯灯設置補助金をご活用ください。ただし、予算に限りがありますので、予めご了承ください。

◎問い合わせ先 総務課協働推進係 ☎ 72 - 2111 内線 243・244

犬の放し飼いはしないでください

「うちの犬はおとなしいから」と、放し飼いや、簡単に逃げ出せる繋ぎ方をしていませんか。

また、散歩途中でリードを外したりしていませんか。これらの行為、実は多くの人に迷惑をかけています。

犬はつなぐかオリの中で飼い、散歩中は、必ずリードをつけましょう。

放している犬は、道路に飛び出して交通事故にあったり、他の犬とケンカしたり、他人に飛びついたりするかもしれません。犬の命を守ってあげること、他人に迷惑をかけること、飼い主さんの義務です。



※犬をつないで飼うことは『福岡県動物の愛護及び管理に関する条例』『小都市飼い犬管理条例』で飼い主の義務として定められています。

●問い合わせ先

生活環境課環境係
☎ 72・2111 内線 152

《放し飼いによる被害》

1. 他人に恐怖感を与える

犬好きばかりではありません。屋外で遊ぶ子供たちや道路を通行する人への被害などが多くなっています。

2. 咬傷事故

実際に襲いかかったり、噛みついたという事件が起きています。

近年、小型犬による咬傷事故も増えています。

※咬傷事故を起こした飼い主は、市役所と保健所に届出が必要です。

3. 隣人への迷惑

庭をフンで汚したり、隣の飼い犬にけがを負わせたりしているかもしれません。





発行

小郡市役所(〒838-0198 小郡市小郡255-1) ☎72-2111 ファクス73-4466 Eメール hshokoho@city.ogori.lg.jp
小郡市ホームページ <http://www.city.ogori.fukuoka.jp/>

携帯電話専用サイトを作成しました。携帯電話をお持ちの方は、下のQRコードを撮影してください。



編集 人事秘書課 秘書・広報係

ちょっと足をのばして

久留米広域圏・筑後川流域クロスロード広域イベント情報

大刀洗町ドリームまつり

<大刀洗町>

ボランティア団体による展示や出店、だご汁試食や牛乳の無料配布、映画会やビンゴゲーム大会、文化サークルのステージ発表など。試食投票による地元食材を活かした創作ごはん「たちあライスコンテスト」も開催します。

- ▶期日 11月12日(土)～13日(日)
- ▶会場 大刀洗町役場敷地内
- ▶問い合わせ先 大刀洗町企画財政課 ☎77-0173、ファクス 77-3063

ふるさとくるめ農業まつり

<久留米市>

久留米の自然・実り・食・農業にふれる秋のイベントです。地場農産物の販売やバター作りもできます。

- ▶期日 11月12日(土)～13日(日)
- ▶会場 久留米百年公園
- ▶問い合わせ先 ふるさとくるめ農業まつり実行委員会(久留米市農政課内) ☎30-9163 ファクス 30-9717

ちくご吉井「お宝の市」

<うきは市>

国道210号線沿いの古美術店が並ぶ“蔵しっく通り”で、九州一円から約50軒の骨董品屋さんが集まり、宝の市を開催します。日曜日のお昼からはオークションも開催されます。

- ▶期日 11月12日(土)～13日(日)
- ▶問い合わせ先 お宝の市事務局 ☎090-9653-3387

柳坂ハゼ祭り

<久留米市>

江戸時代にろうそくの原料として植えられた約200本、1.1kmのハゼ並木が赤く染まります。沿道の出店には地元特産品が並び、土日祝日は並木道が歩行者天国になります。

- ▶期日 11月12日(土)～27日(日)
- ▶会場 柳坂ハゼ並木周辺(久留米市山本町)
- ▶問い合わせ先 柳坂ハゼ祭り実行委員会 ☎兼ファクス 44-1228

大川音楽村まつり

<大川市>

古賀政男メロディーギターアンサンブルによる演奏や民謡、舞踊のステージなどが行われます。午前中は11月18日の誕生日を祝って「古賀政男生誕祭」も実施されます。

- ▶期日 11月20日(日)
- ▶会場 古賀政男記念館・三丸公園
- ▶問い合わせ先 古賀政男記念館 ☎0944-86-4133

JRウォーキング～おもてなしの街「基山」紅葉の大興善寺を訪ねて～

<基山町>

JR基山駅を出発して、基山町の自然と全国歩きたくなる道500選に選ばれた、つつじともみじで有名な「大興善寺」までの道を歩き、町に根づく工芸や地酒「基峰鶴」の酒造を訪ねます。当日大興善寺で「ちぎりの里まつり」も開催されます。



- ▶日時 11月26日(土)午前8時30分受付開始
- ▶コース距離 約13km(所要時間約4時間)
- ▶問い合わせ先 JR鳥栖駅 ☎82-2020

勝尾城筑紫氏遺跡見学会

<鳥栖市>

今回は、勝尾城の支城である高取城・葛籠(つづら)城跡の山城を歩きます。高取城は初めての公開です(高取城の公開は午前中のみ)。また、ふるさと元気塾が解説を交えながら誘導・案内します。

- ▶見学コース ①葛籠城～高取城②葛籠城周辺
- ▶日時 11月27日(日)①午前9時30分～(受付は9時～)②午後1時～(受付は0時30分～)※雨天中止
- ▶集合場所 四阿屋神社前駐車場
- ※申し込み不要です。ただし山々は木々や竹などで非常に危険ですので、手袋を持参し、足元は登山靴や運動靴など安全な靴でおいでください。
- ▶問い合わせ先 鳥栖市生涯学習課文化財係 ☎85-3695 ファクス 83-0042

編集後記

「○○の秋」。様々な言い方がありますが、皆さんは何を思い浮かべますか？▼毎年秋になると、夏バテ気味だった胃袋が回復し、旬の美味しい食べ物がたくさんあるので、ついつい食べ過ぎでしまします▼秋はまた、ジョギングなど体を動かすのに最高の季節でもあります。山は紅葉の時期を迎えるので、登山も良いですね▼体を動かして汗をかくと清々しい気持ちになります。そして、ますます食事が美味しく感じられます。まさに、私にとっての秋は「食欲の秋」と「スポーツの秋」です。

(K)

ひとのうごき

	平成23年10月1日現在
	()は前月比
人口	59,259人 (-10人)
男	28,159人 (-4人)
女	31,100人 (-6人)
世帯数	21,974世帯 (+12世帯)

今月は

固定資産税
国民健康保険税
介護保険料
下水道受益者負担金

の納付月です。

納付には便利な口座振替を！
収納課(内線132～133)
国保年金課(内線424～425)
介護保険課(内線452～453)
下水道課(内線342)

西日本シティ銀行市役所内派出所の窓口開設時間
○開設時間 午前9時～午後4時45分